

せげる様な方向にして欲しいと思う 専門の委員会などあるのは良いのですが、良い方に機能していただければと思う。

- (14) 報告システムは良く整備されていると思う。小さな出来事も積極的に報告する習慣が身についていると思っているが、医師に関しては充分とは言えない。
- (15) 出来事 (ミス) を見つけた人が報告書を提出していました。このやり方だとミスを見つけないと思いき、悪い影響を与えると考えてましたが最近、ミスの当事者が報告書を提出するようになりました。あたり前の事が出来ていなかったのが残念です。
- (16) Drの指示書の字がうまく読めず困ったことがある。指示の中止・変更・開始・再開が、はっきりしないことがあり、できていないことがある。
- (17) 報告システム (PC入力) の数が1台しかなく、足りない。もっと数を増やせばさまざまなインシデントの報告ももっと増えてくるだろうし重大事故を防ぐことにつながるのではないかと常々感じる。一人に一台パソコンがあったら理想的!!
- (18) 形として予防を含んだ決まり事があると思うが周知されてはおらず、事後対処がほとんどであると思う。重要であるが難しい問題であり、きちんと取り組む事が重要。
- (19) 医療安全の本質を理解できていない人達が多く見受けられる気がします。例えば「先生これはインシデントですか？」等の質問があります。インシデントかそうでないかで仕事をしているのかと思いました。なぜこの行為はだめなのか、危険なのか、その本質を理解する事が重要ではないかと考えます。報告をするだけではだめな気がします。
- (20) 医療安全に対する意識は個人レベルであって病院としては分からない。どちらかといえば医療安全よりも収支、事故予防については考えられてない気がしている。
- (21) 「報告システム」がスタッフへはプレッシャーになっているのを感じる。やはり、ミスを「個人のミス」という認識が仲々抜けにくいようだ。
- (22) 医師不足の中ではよくやっているとありますが・・・。
- (23) 患者さん数や入退院の数に対し、明らかに看護師が不足している。マンパワーで解決できる問題が病院に多くある。看護必要度の導入に伴い、看護度へ高い部署へはスタッフ数を多くふりわけのべきだと思う。
- (24) 部所によってはトイレに行く暇もなし。非常に忙しい業務の連続でいつ事故が起きてもおかしくない。人手は二の次である (経営最優先)。
- (25) 医療安全についての研修の機会が多く、内容も充実していると思う。研修が医療安全のモチベーションを高めていると感じる。
- (26) 人員不足。
- (27) 管理者、現場との意識に差がある。現場のことが、TOPへ伝わっていない。
- (28) インシデントレポートに対し医療安全の担当者の追求が細かすぎ。個人を責めていく事になる。
- (29) 手術室の危検手当がないのは、おかしい。もし感染症 (針さし) になっても保証がないのはいかがなものでしょうか。

- (30) 看護部内として話し合いや、解決策を出すように議論しても医師からの具体的な解決策はあまりアテにならない。結局、いつも看護職の注意不足でしたと言うような形で終わっている。本当にそれだけなのかといつも思います。
- (31) 利便性、利益が優先されるケースが、多く見られる(当院だけではなく、他でもよく聞く)。コンプライアンスの話をして、関心を示さない「医療は特別」と言っ
て、一般企業のように社会的責任を果たすことに積極的ではない ガラパゴス諸島
状態 ルールを守らなくても処分されない(ほとんどが)。
- (32) 「現場重視」現場がわからない者に対応すると改悪になる。「入力方法をシンプル
に」基礎情報の入力項目が多くなるとかならないでしょうか。
- (33) マンパワー不足は一番の医療過誤の原因だと思う。適切、適確な人員配置をするべ
きだと思う。
- (34) 理念として医療安全に priority を置こうという気持ちがあっても duty が山積して
いる場合、理想通りにいかないことが少なからずある。風土として根付かせること
は決して容易なことではないというのが実感である。
- (35) ヒューマンエラーは起こるものとの前提で、ハード面を充実させるべき 人間の目
や手で最終チェックをすることが多すぎる。
- (36) 職員数が少ない。増やしてほしい。
- (37) 業務が煩雑である。入退室が激しく、リスクが起こっても仕方ないと思う時がある。
部署間の連携はとれていないと思う(記録物など)。
- (38) 看護の本質とは何かもう一度考え直す必要が当院にはおおいにある。医療安全や■
■が本当に患者の為のものか、病院保全の為のものか、私は当病院で勤務していて
時々わからなくなる。
- (39) 〈部署〉個人の主観が入りすぎた報告書が多い為、状況が分かりづらい。

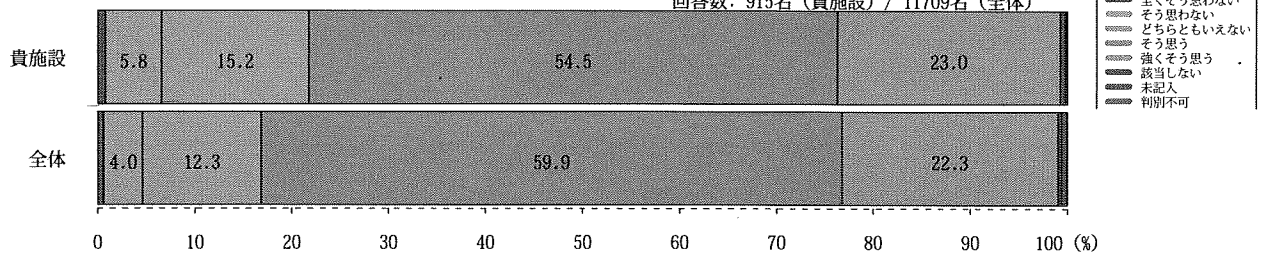
質問項目単純集計結果

質問項目単純集計結果につきましては、逆転項目処理を行ったデータを表示しております。

2.1 A. あなたが働いている部署についてお聞きします (1)

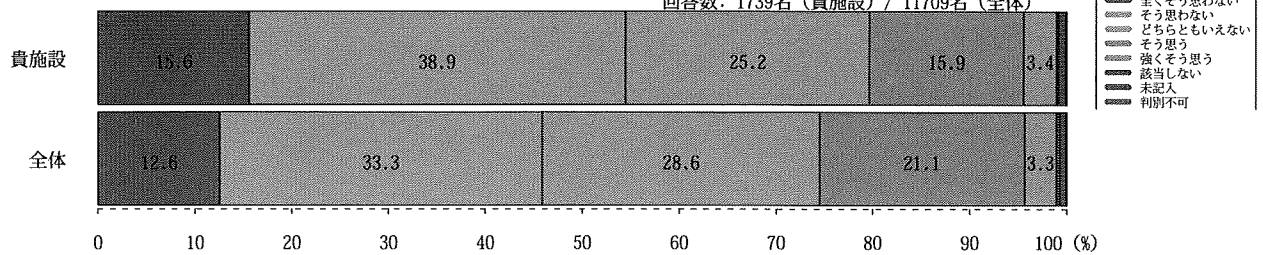
A_1 私の部署では、スタッフはお互いに助けあって仕事をしている

回答数: 915名 (貴施設) / 11709名 (全体)



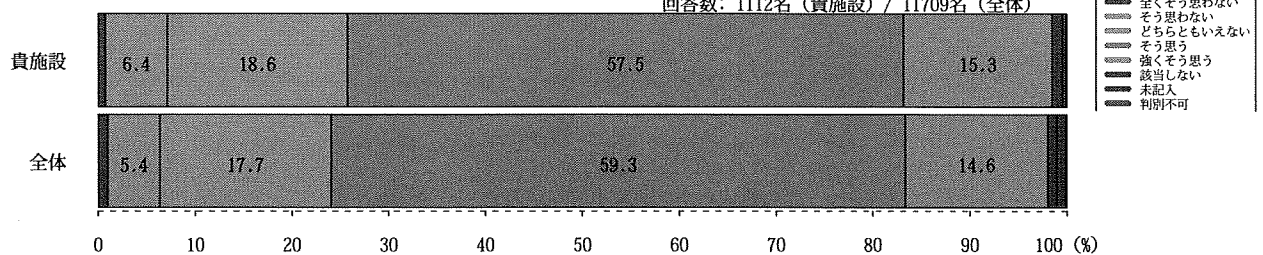
A_2 仕事を行うのに十分な数のスタッフがいる

回答数: 1739名 (貴施設) / 11709名 (全体)



A_3 早急にすませるべき仕事が多いときには、仕事を終わらせるために、チームとして一緒に取り組む

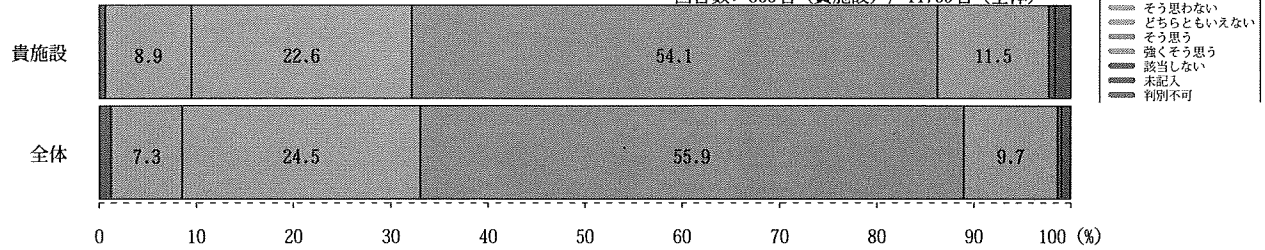
回答数: 1112名 (貴施設) / 11709名 (全体)



2.2 A. あなたが働いている部署についてお聞きします (2)

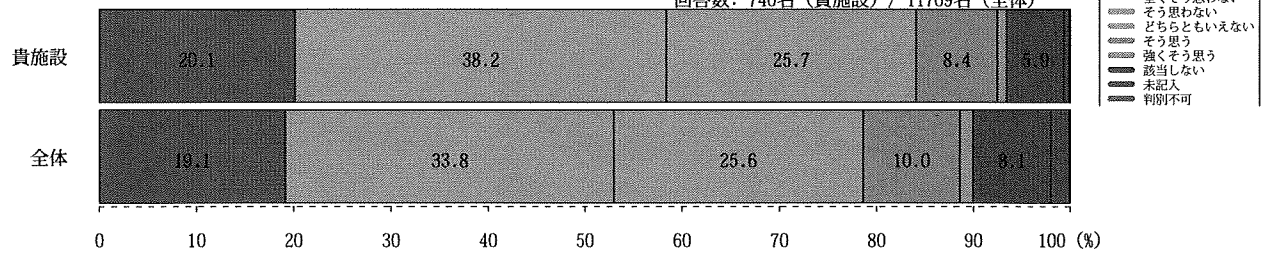
A_4 私の部署では、スタッフはお互いに敬意をもって対応している

回答数: 305名 (貴施設) / 11709名 (全体)



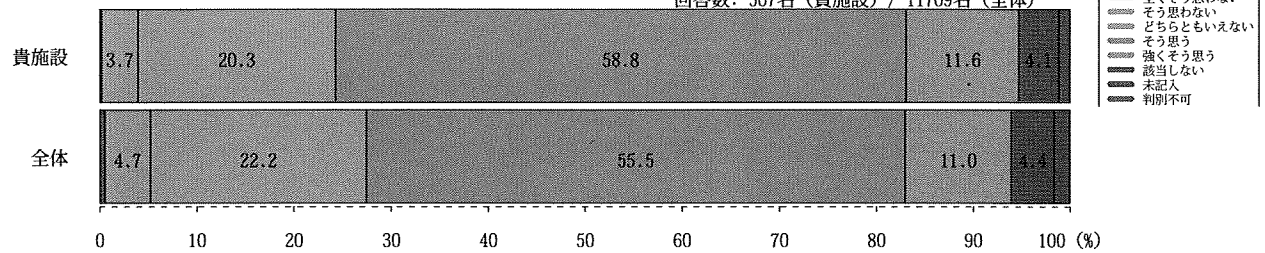
A_5 私の部署のスタッフは、患者さんのケアをするために、スタッフにとって最適な労働時間で働いている

回答数: 740名 (貴施設) / 11709名 (全体)



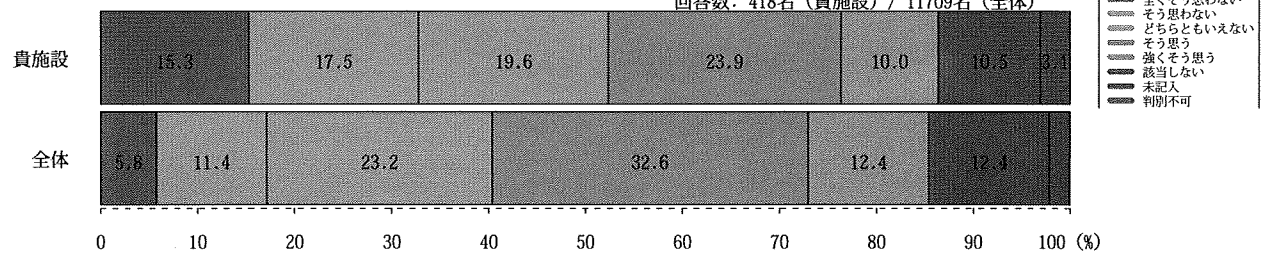
A_6 医療安全を向上させるための取り組みを積極的に行っている

回答数: 507名 (貴施設) / 11709名 (全体)



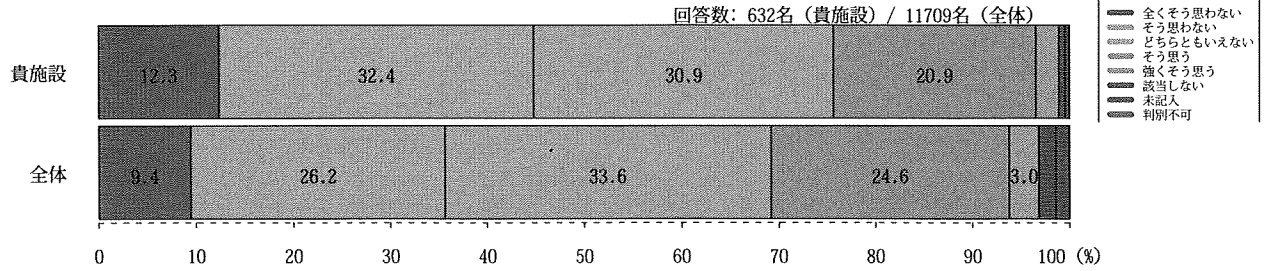
A_7 患者さんのケアにとって最適な人数の常勤がいて、代理職員・臨時職員も採用している

回答数: 418名 (貴施設) / 11709名 (全体)

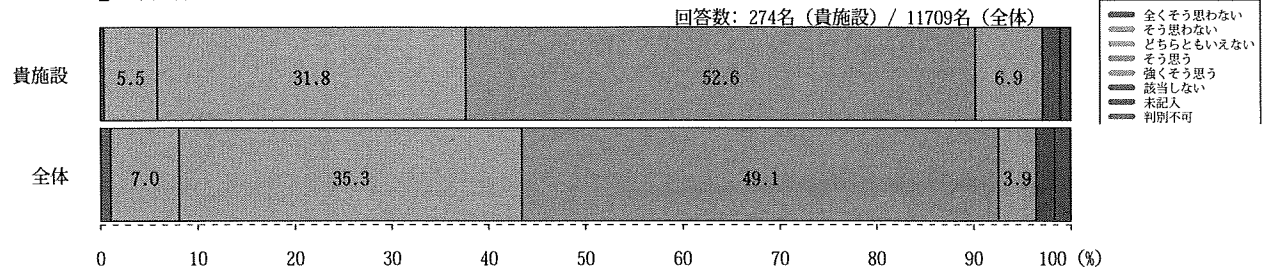


2.3 A. あなたが働いている部署についてお聞きします (3)

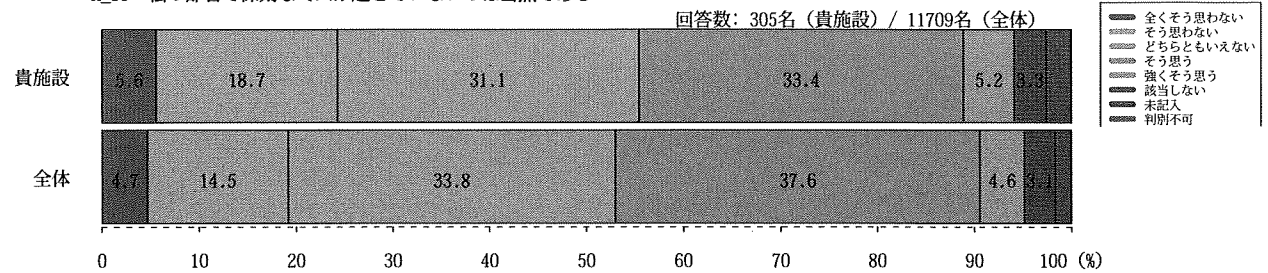
A_8 ミスをしてもしも不利な立場になることはない



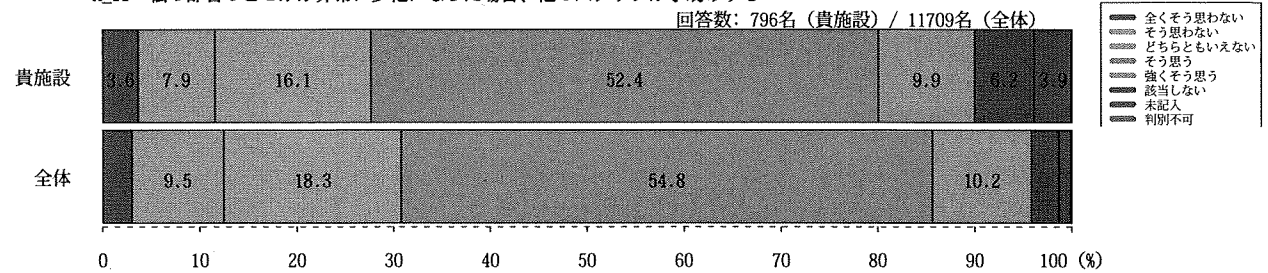
A_9 私の部署では、ミスを良い変化へとつなげてきた



A_10 私の部署で深刻なミスが起きていないのは当然である



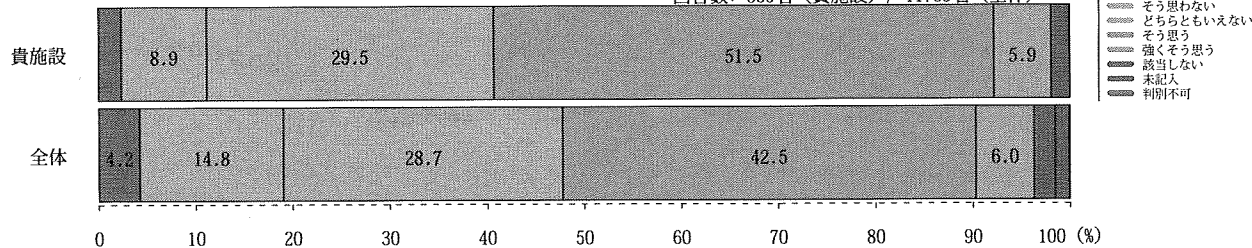
A_11 私の部署のどこかが非常に多忙になった場合、他のスタッフが手助けする



2.4 A. あなたが働いている部署についてお聞きします (4)

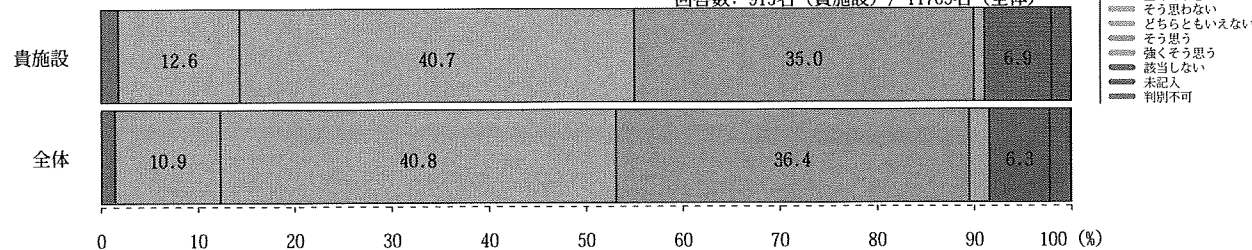
A_12 出来事が報告される場合、誰が起こしたかということではなく、問題そのもののほうがより報告される

回答数: 305名 (貴施設) / 11709名 (全体)



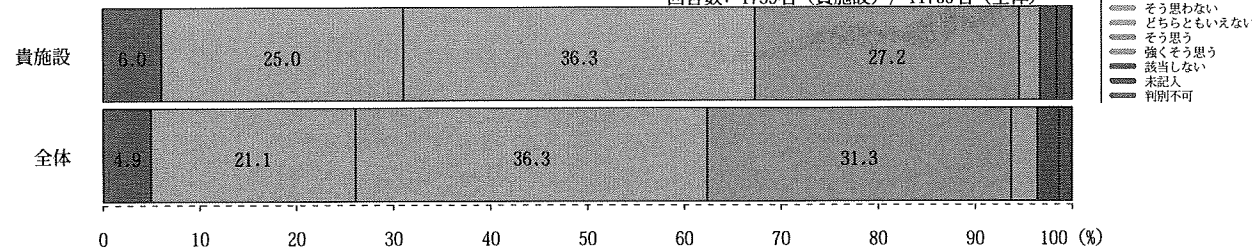
A_13 医療安全を向上させるための変更を行った後、その効果を評価している

回答数: 915名 (貴施設) / 11709名 (全体)



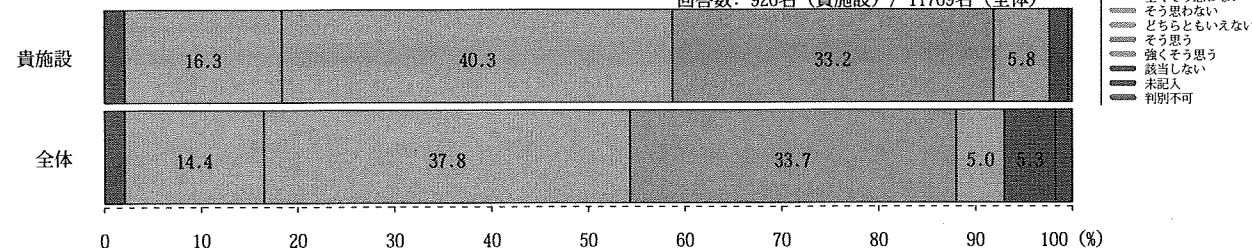
A_14 あまりにも多くのことを、あまりにも大急ぎでやろうと、“緊急事態”のように仕事をするのではない

回答数: 1739名 (貴施設) / 11709名 (全体)



A_15 より多くの仕事をするために医療安全が犠牲になることは決してない

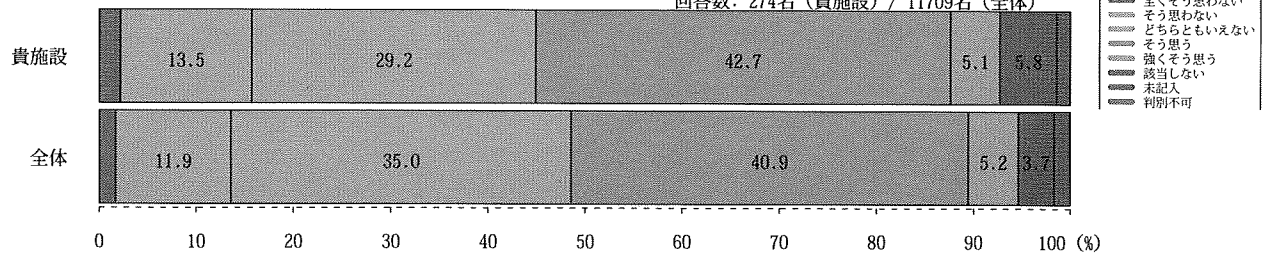
回答数: 920名 (貴施設) / 11709名 (全体)



2.5 A. あなたが働いている部署についてお聞きします (5)

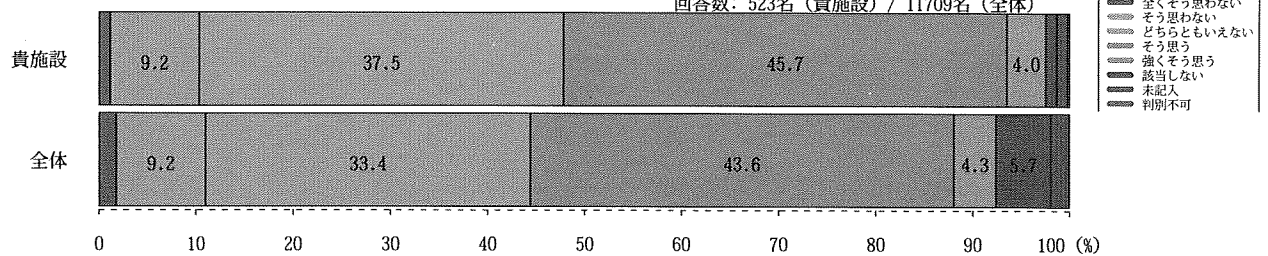
A_16 スタッフは、自分のミスが人事記録に残されることを心配していない

回答数：274名（貴施設） / 11709名（全体）



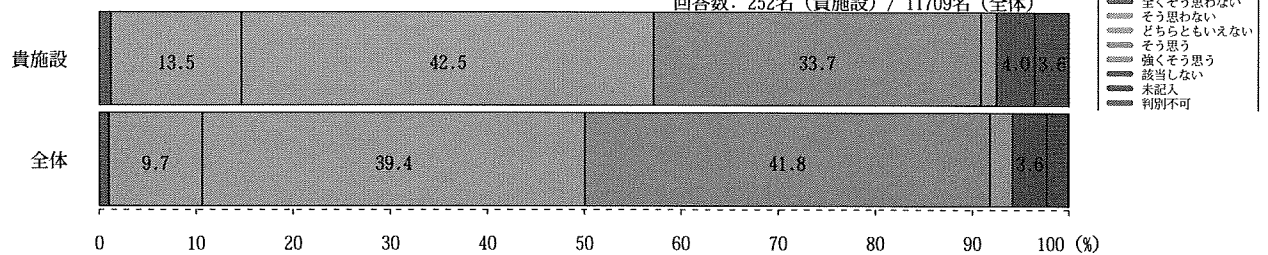
A_17 私の部署では、医療安全に問題がない

回答数：523名（貴施設） / 11709名（全体）



A_18 私の部署の業務手順やシステムは、過誤を予防することができるようになっている

回答数：252名（貴施設） / 11709名（全体）

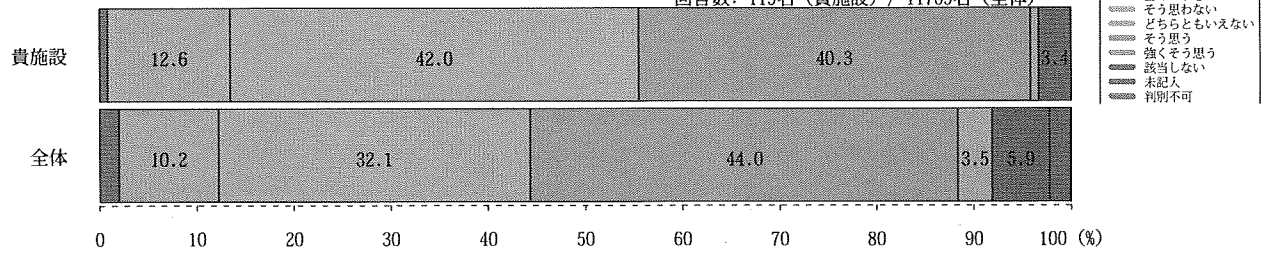


2.6

B. あなたの上司や管理者についてお聞きします

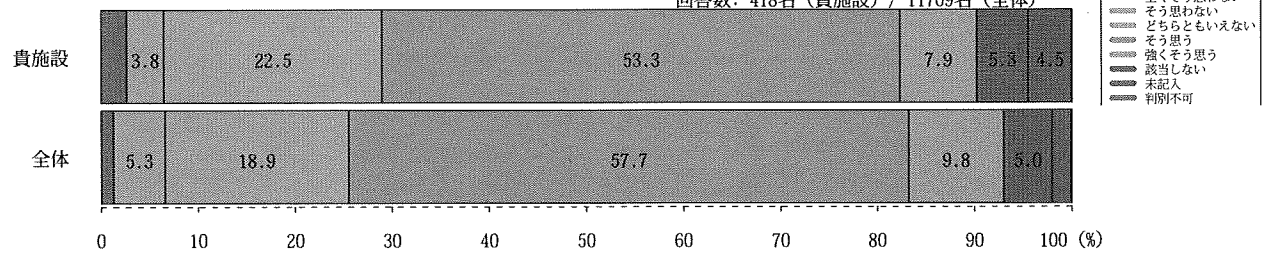
B_1 決められた医療安全の手順通りに仕事が行われることをよく評価する

回答数：119名（貴施設） / 11709名（全体）



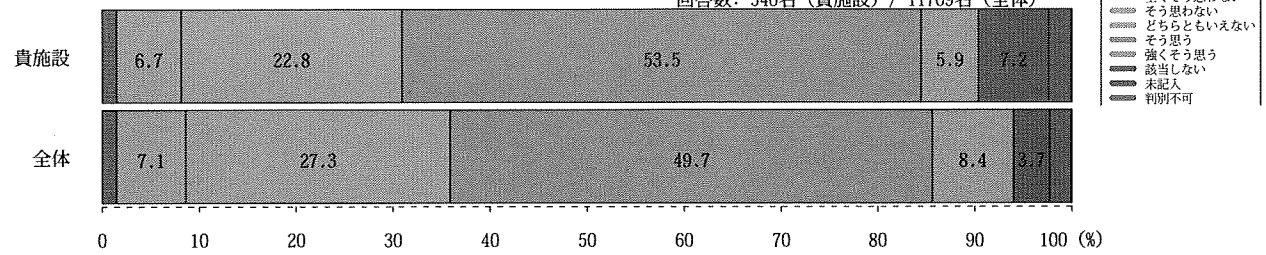
B_2 スタッフから医療安全を向上する提案がなされたときは、真剣に考慮する

回答数：418名（貴施設） / 11709名（全体）



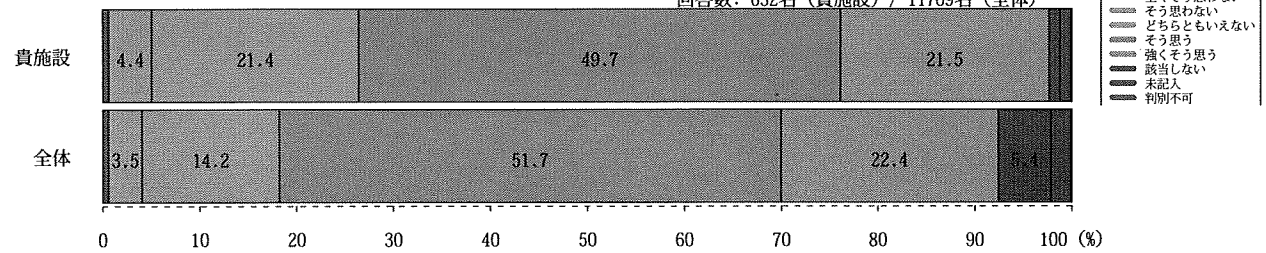
B_3 プレッシャーがかかっても、上司や管理者は、通常の手順を簡略化してでも急いで仕事をすることを求めない

回答数：540名（貴施設） / 11709名（全体）



B_4 繰り返し起きている医療安全の問題に配慮している

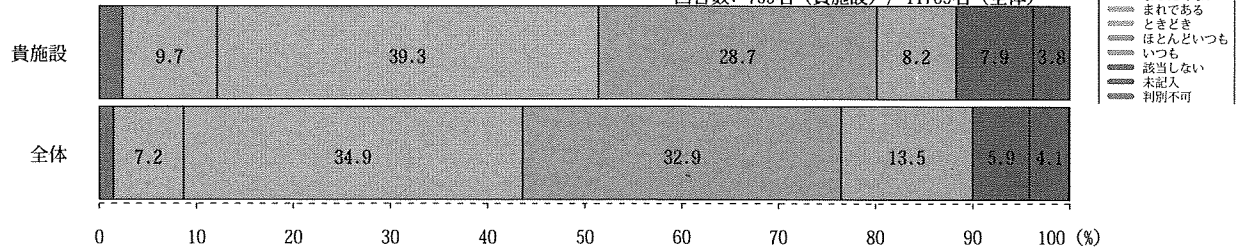
回答数：632名（貴施設） / 11709名（全体）



2.7 C. コミュニケーションについてお聞きします (1)

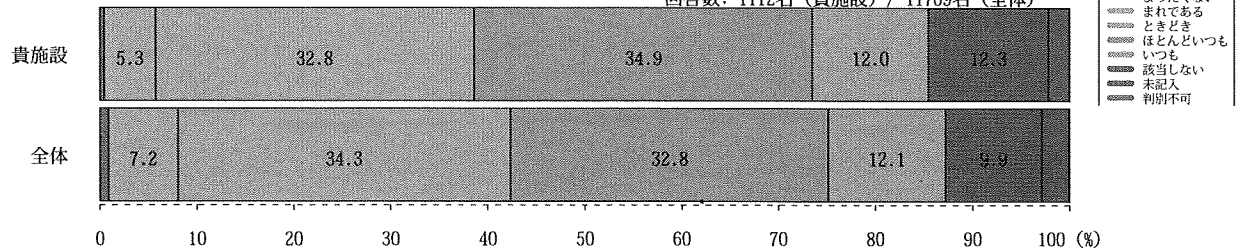
C_1 出来事の報告に基づいて変更された点に関してフィードバックを受けている

回答数: 759名 (貴施設) / 11709名 (全体)



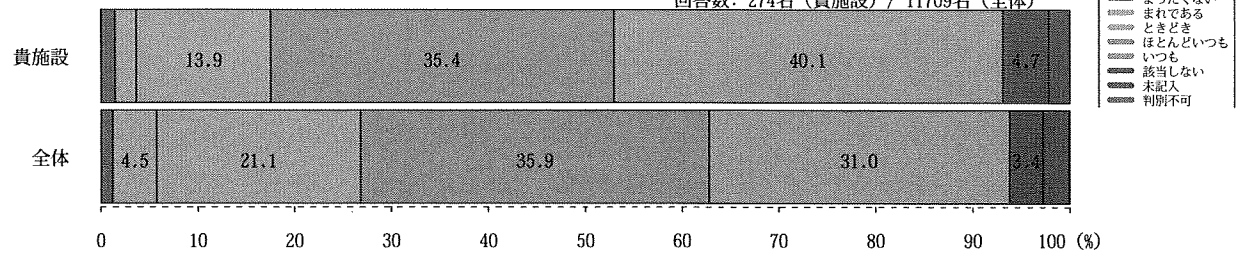
C_2 スタッフは、患者ケアに悪い影響がありそうなことを見かけたら気兼ねなく指摘する

回答数: 1112名 (貴施設) / 11709名 (全体)



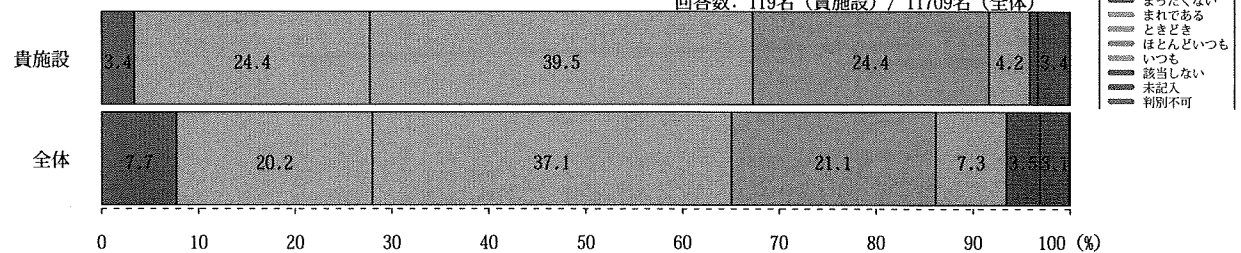
C_3 自分達の部署で起きた過誤について知らされている

回答数: 274名 (貴施設) / 11709名 (全体)



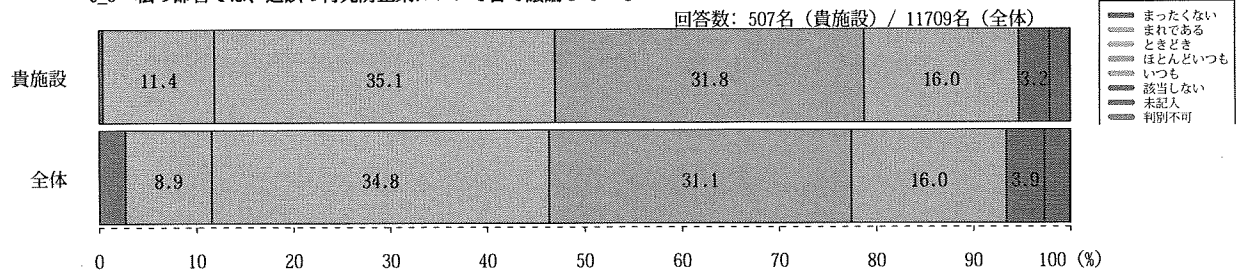
C_4 自分よりも権威のある者の決定や行為に対して、自由に疑問を表明できると感じている

回答数: 119名 (貴施設) / 11709名 (全体)

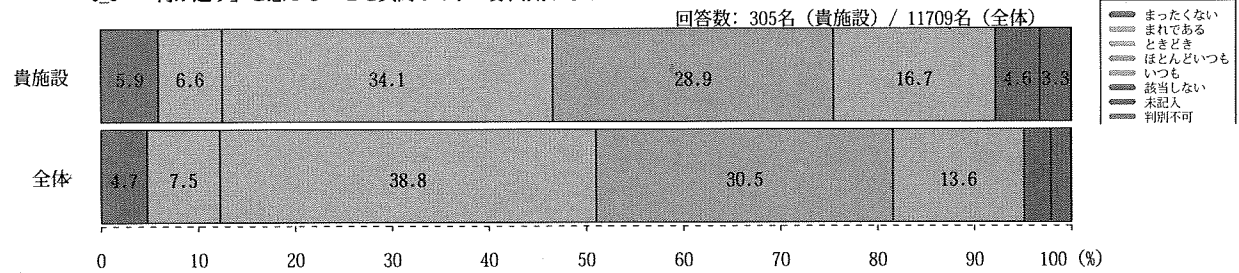


2.8 C. コミュニケーションについてお聞きします (2)

C.5 私の部署では、過誤の再発防止策について皆で議論している



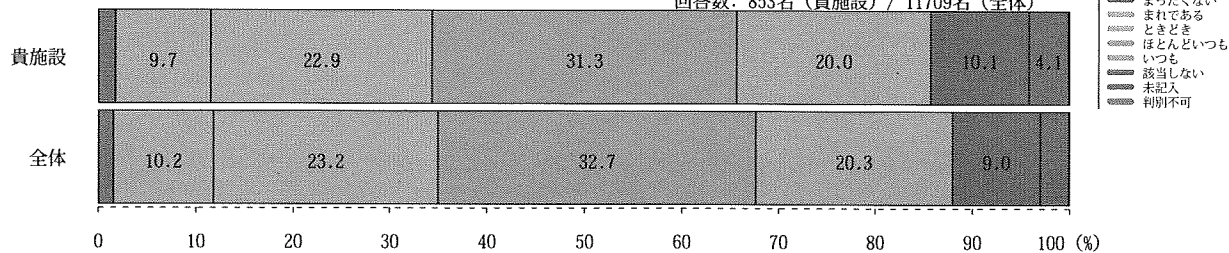
C.6 「何か違う」と感じることを質問しやすい雰囲気がある



2.9 D. あなたの部署の出来事の報告頻度についてお聞きします

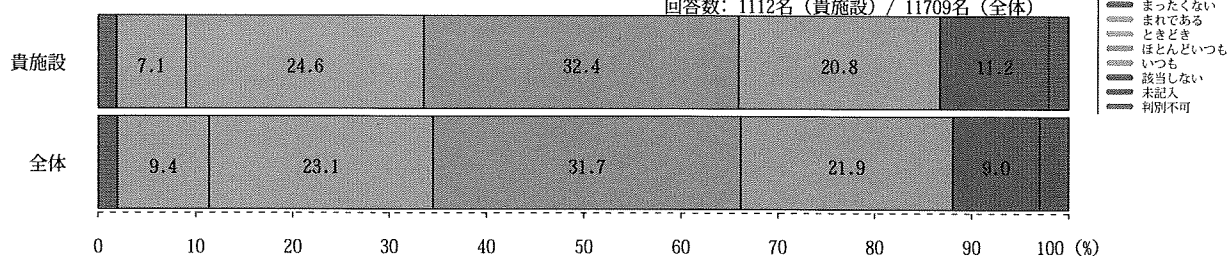
D_1 ミスが起きたが、そのミスが患者さんに影響を及ぼす前に発見されて修正された場合、どれくらいの頻度で報告されますか？

回答数：853名（貴施設） / 11709名（全体）



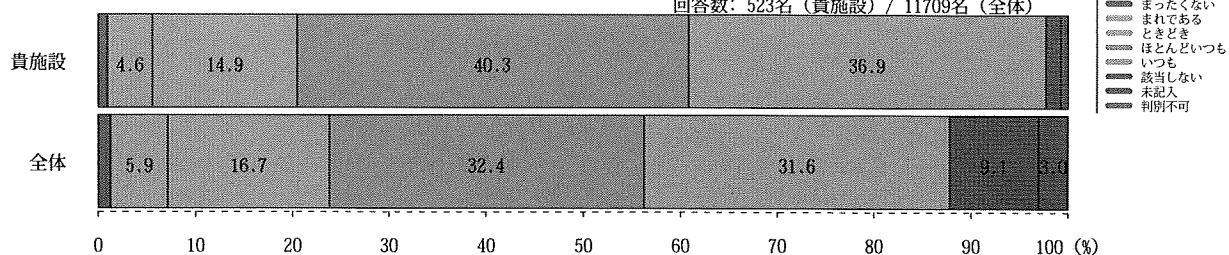
D_2 ミスが起きたが、そのミスが患者さんに害を及ぼす可能性がなかった場合、どれくらいの頻度で報告されますか？

回答数：1112名（貴施設） / 11709名（全体）

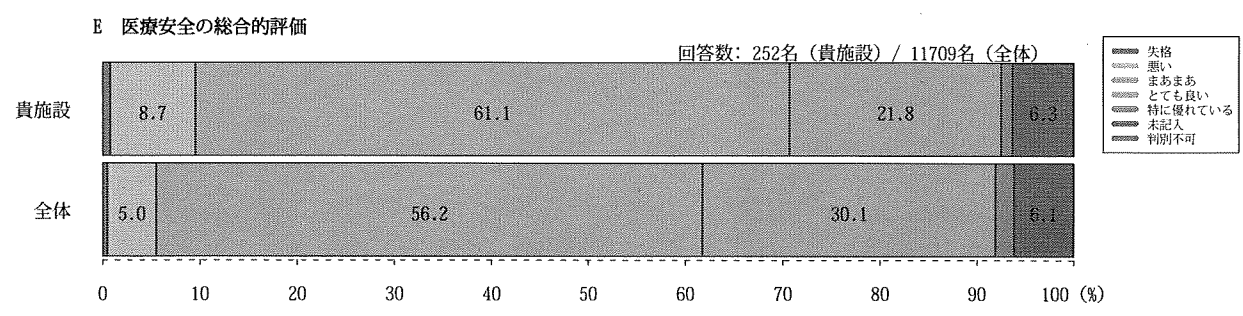


D_3 患者さんに害を及ぼしうるミスが起きたが、実際には害が及ばなかった場合、どれくらいの頻度で報告されますか？

回答数：523名（貴施設） / 11709名（全体）



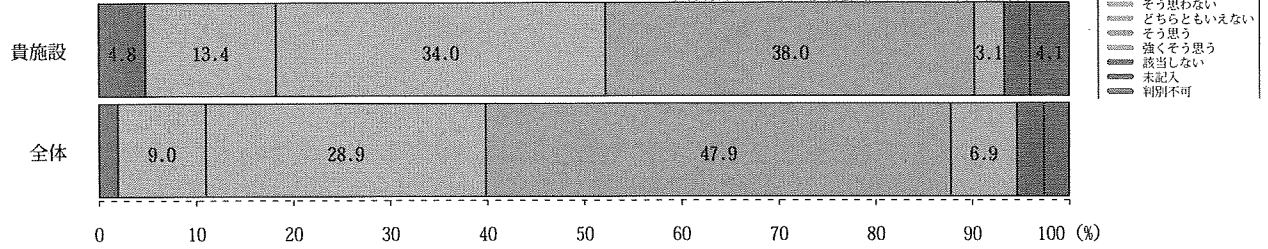
2.10 E. あなたの部署の医療安全を総合的に評価して下さい



2.11 F. あなたの働いている病院についてお聞きします (1)

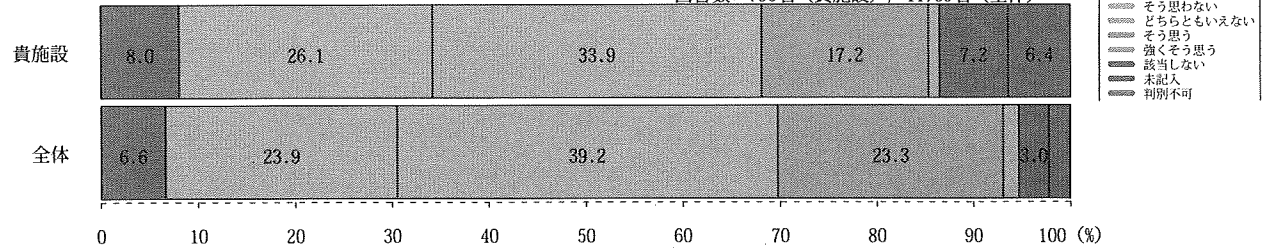
F_1 病院経営者たちは、医療安全を推進させるような職場風土を提供している

回答数: 418名(貴施設) / 11709名(全体)



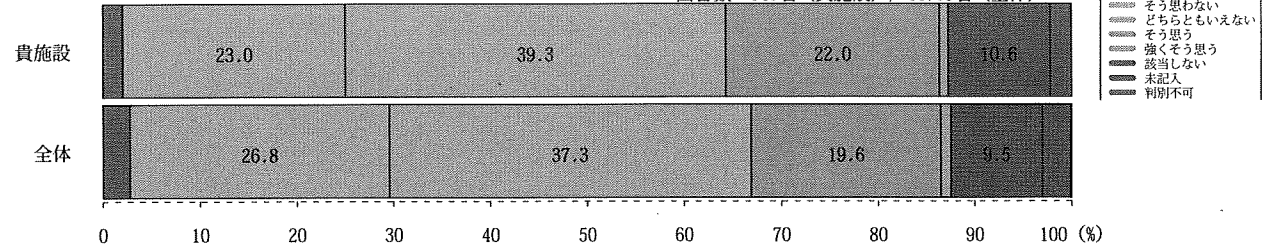
F_2 病院内の各部署間の連携がよい

回答数: 796名(貴施設) / 11709名(全体)



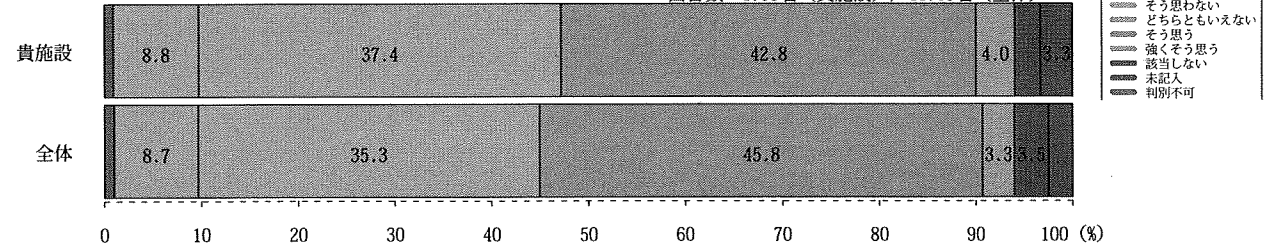
F_3 患者さんが部署間を移動するとき、不手際が起きることはない

回答数: 540名(貴施設) / 11709名(全体)



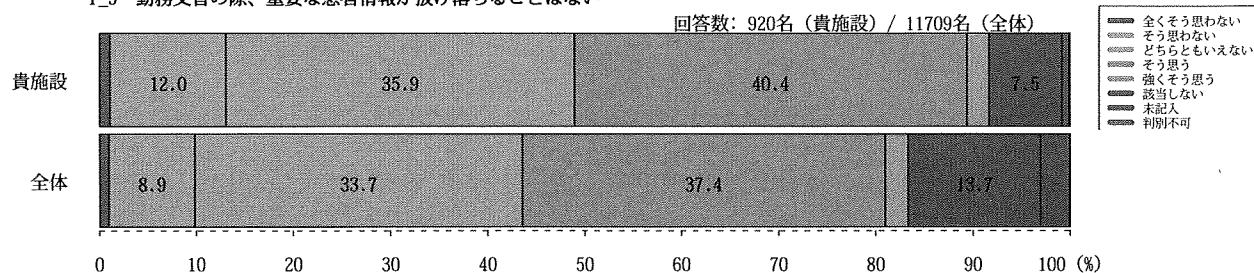
F_4 協力しあう必要がある部署同士はうまく連携している

回答数: 1739名(貴施設) / 11709名(全体)

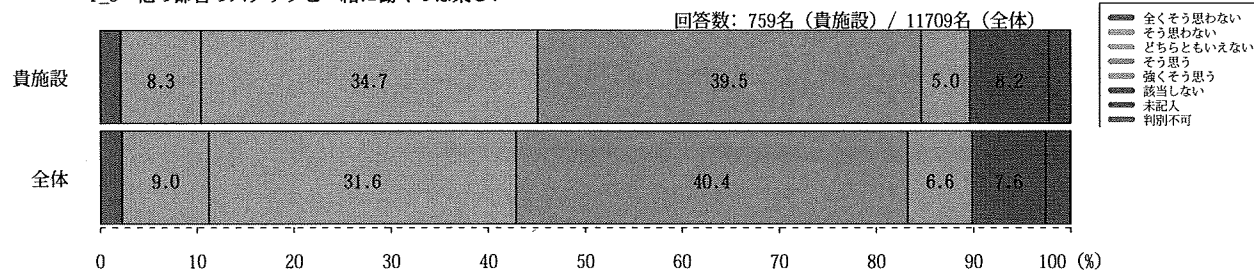


2.12 F. あなたの働いている病院についてお聞きします (2)

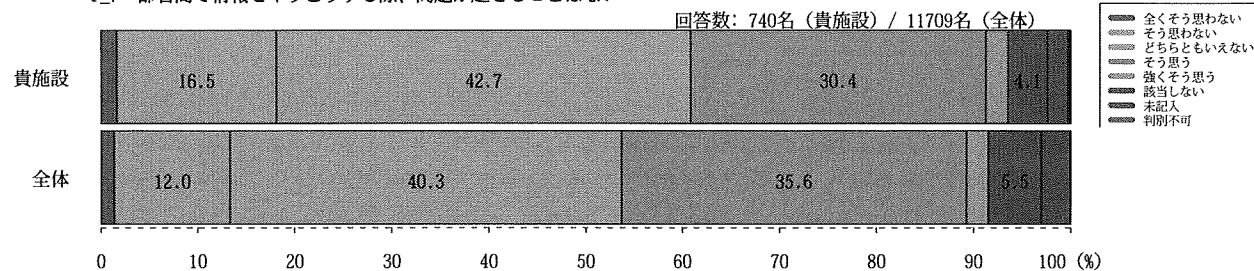
F_5 勤務交替の際、重要な患者情報が抜け落ちることはない



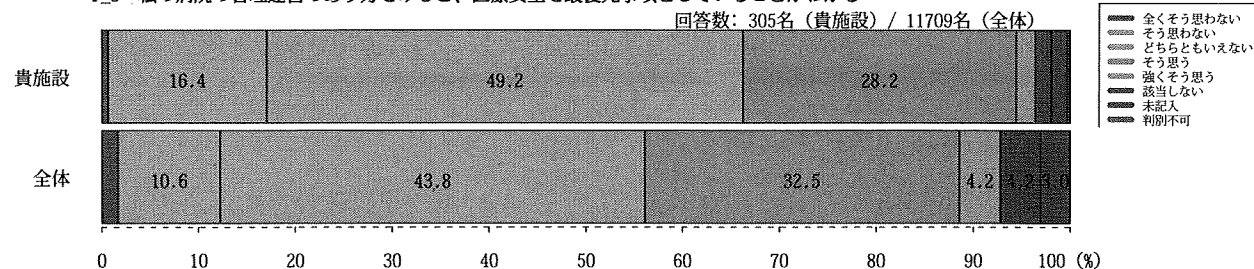
F_6 他の部署のスタッフと一緒に働くのは楽しい



F_7 部署間で情報をやりとりする際、問題が起きることはない



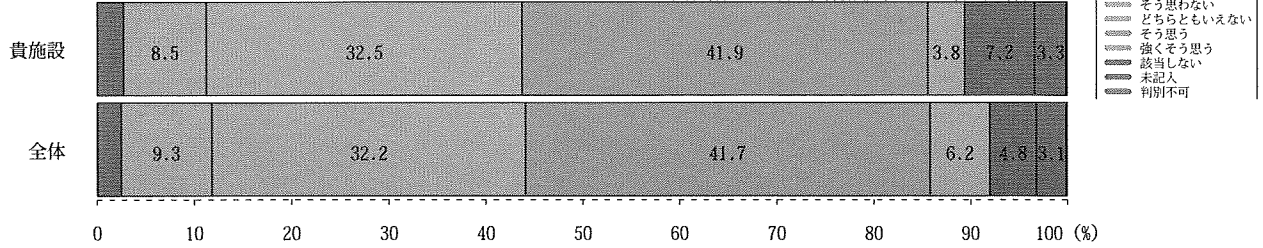
F_8 私の病院の管理運営のあり方をみると、医療安全を最優先事項としていることがわかる



2.13 F. あなたの働いている病院についてお聞きします (3)

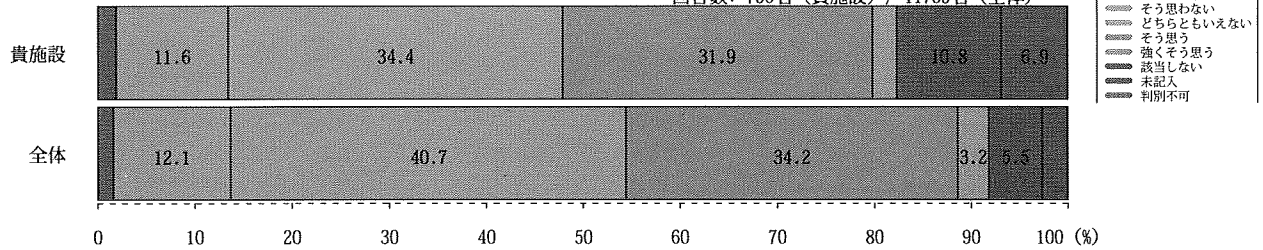
F_9 病院経営者たちは、有害事故が起きる前から、医療安全に関心を払っている

回答数：915名（貴施設） / 11709名（全体）



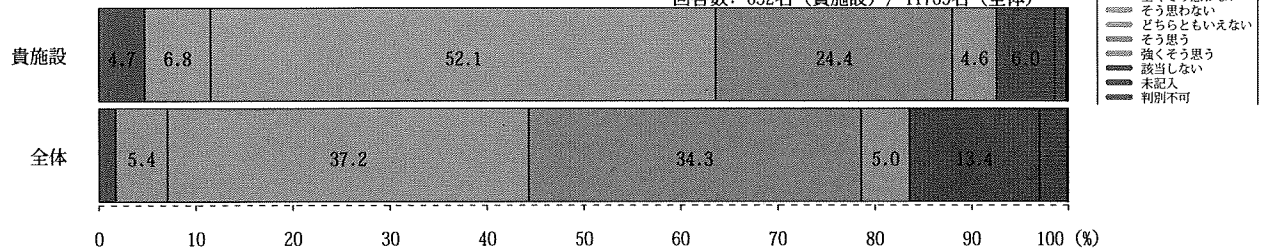
F_10 患者さんに最高のケアを提供するため、部署同士がよく協力している

回答数：796名（貴施設） / 11709名（全体）

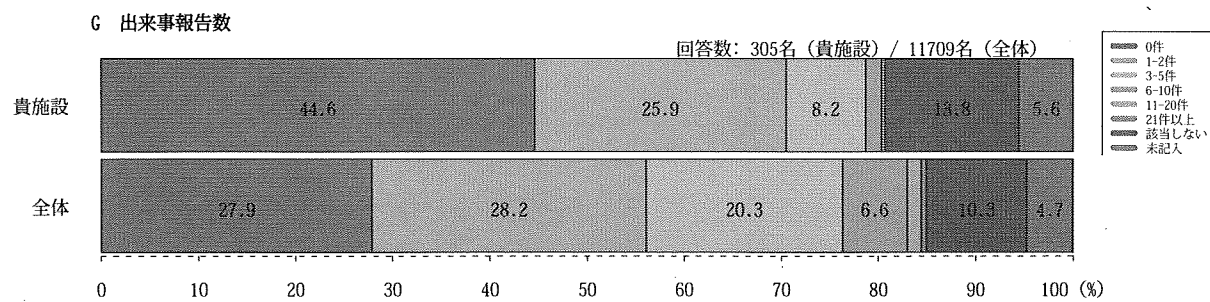


F_11 私の病院の勤務交代制は、患者さんにとって問題はない

回答数：632名（貴施設） / 11709名（全体）



2.14 G. 出来事の報告数について

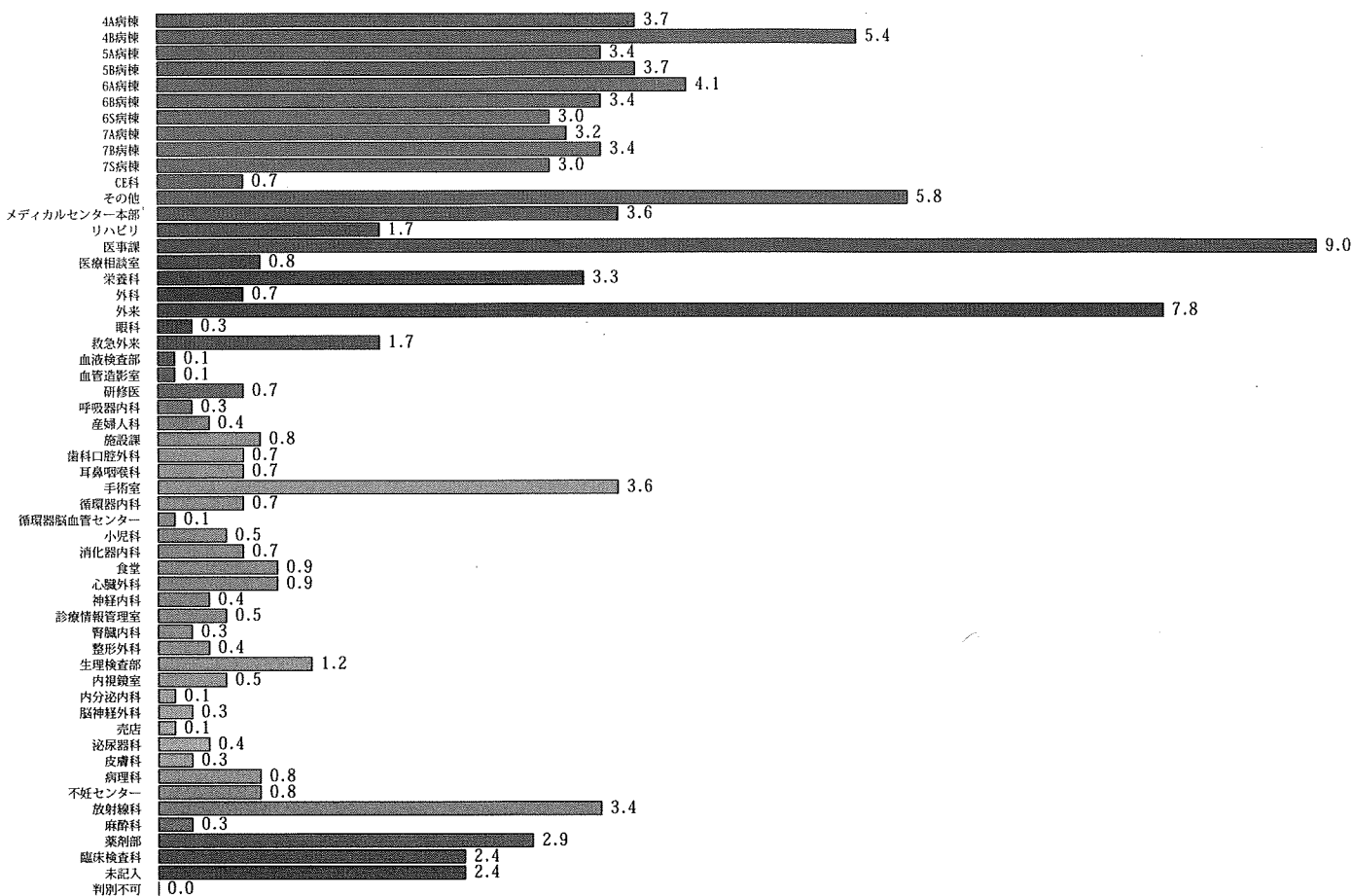


回答者の属性

部署・職種・勤務形態については各調査施設独自の分類を用いた整理を行っており、全施設で統一した分類が困難なため、調査全体の数値を掲載していません。

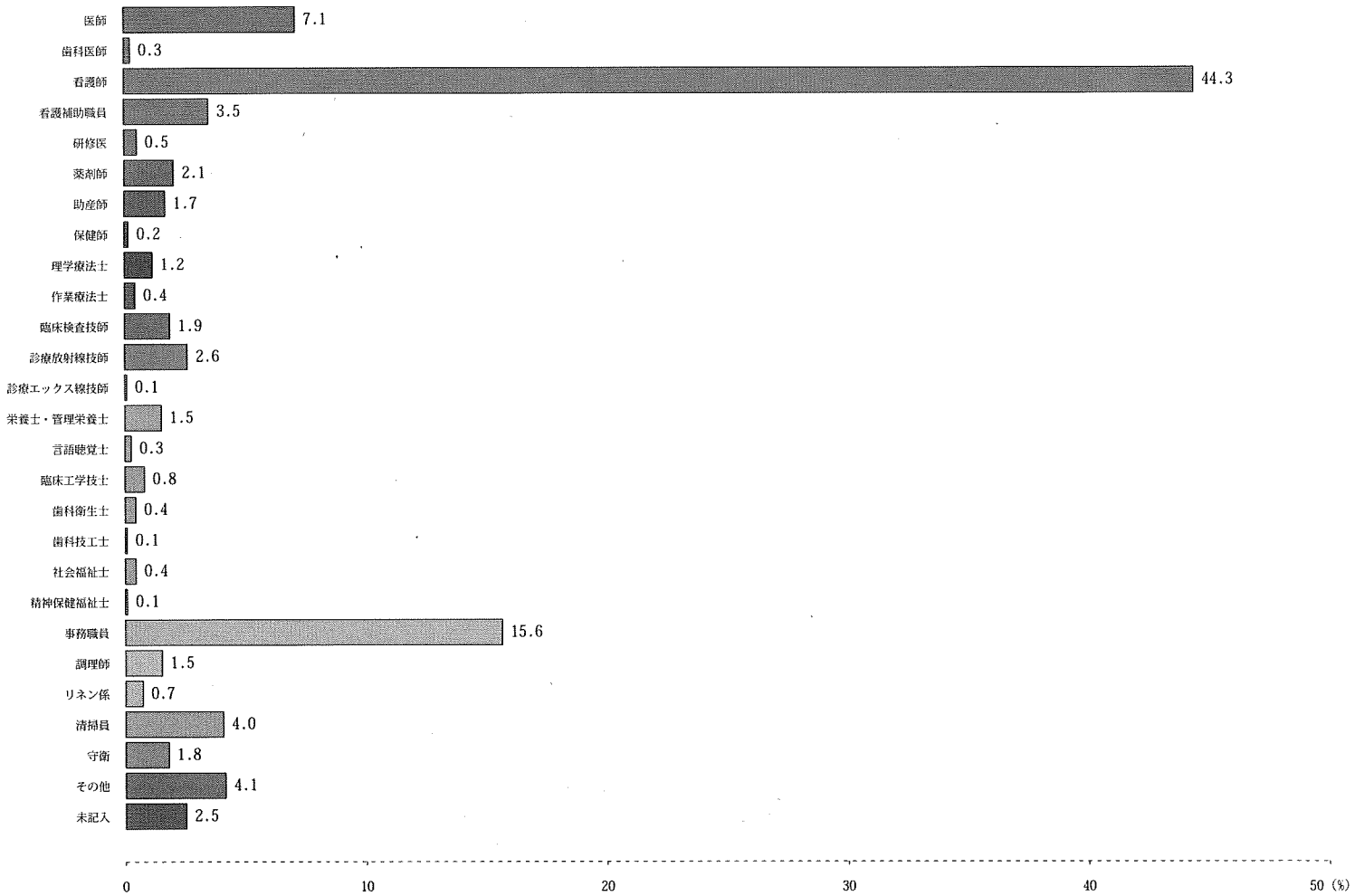
3.1 部署

回答数 759名

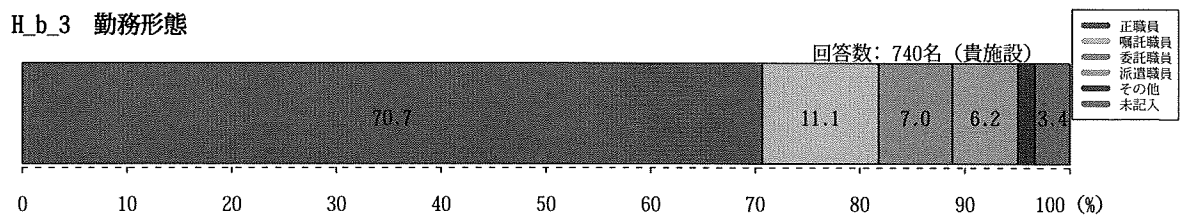
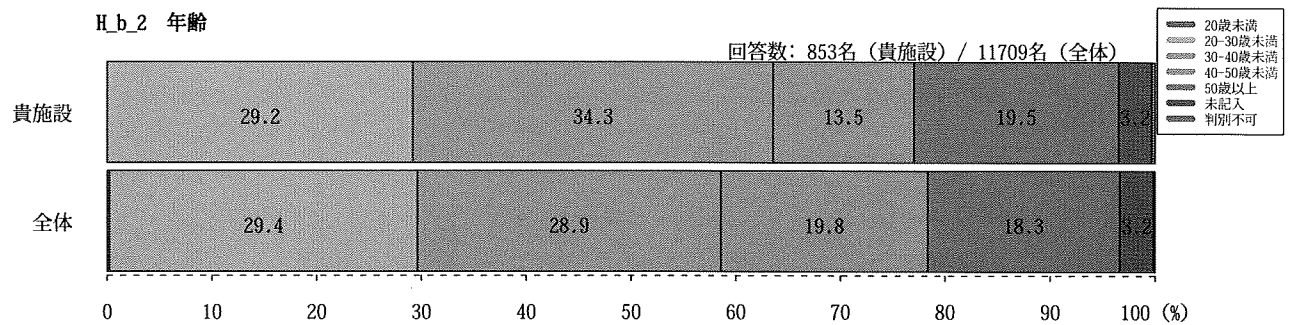
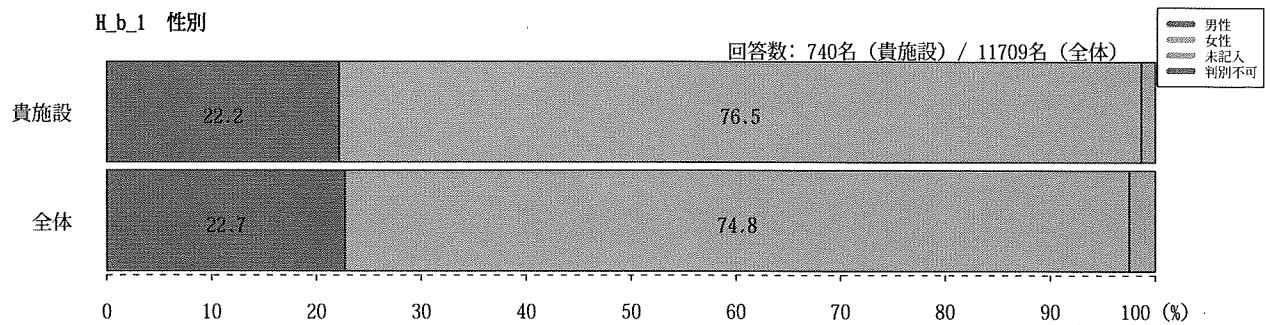
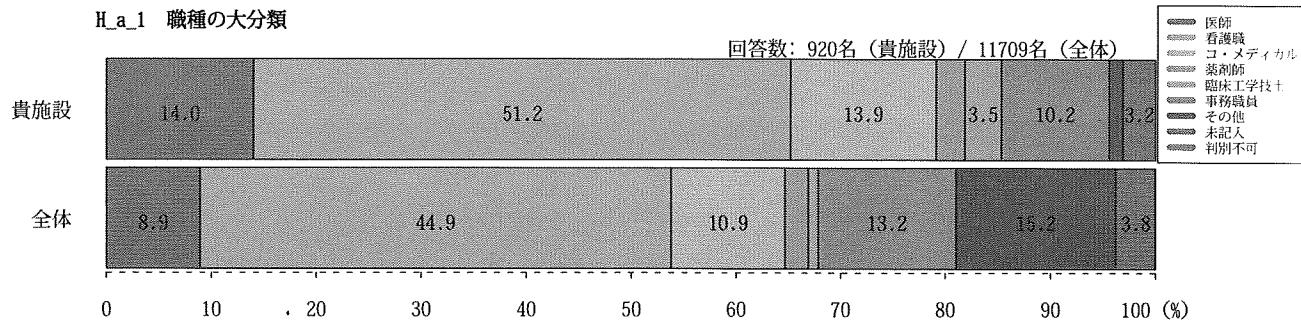


3.2 職種小分類

回答数 1112名



3.3 職種大分類/性別/年齢/勤務形態



3.4 実務経験年数/勤務年数（病院）/勤務年数（部署）/勤務時間

